

平成 24 年度座談会「町長と語ろうまちづくり」（南原、越地、湯坂地区）

開催日時	平成 24 年 9 月 25 日（火）午後 7 時から午後 9 時	天気 晴れ
場所	岸高齢者いきいきセンター	
町民参加者	男 2 2 人 女 2 人 （40 代以下 2 人、50 代 3 人、60 代以上 1 9 人）	
町出席者	町長、副町長、教育長、企画財政課長、総務防災課長、環境農林課長、生涯学習課長、事務局 2 人	

出席者から出された主な意見や提案

《テーマ：防災対策》

- 世帯数が減ったことで消防団の団員の確保が難しい状況になっている。このため消防団の統合なども考えなくてはいけないのではないか。
- 昔は町職員でも消防団に入団し、消防団長まで務めきっている方もいる。しかし、現在では役場内で役職に就いてしまうと、役場内の決まりで消防団を退団しなければならないと聞いている。途中で退団されるのは非常に困る。
- 最近では富士山の噴火も心配されている。富士山が噴火した場合の対応はどのように考えているのか。
- 地域の防災訓練は自治会長が主体となって自主防災組織で行っている。防災対策を考える上で、他地域との共助等を行う場合、日ごろから自主防災組織をしっかりとした組織にして運用を行わなくてはいけないのではないか。
- 台風や豪雨になると毎回同じ場所で土砂崩れが発生し、通行止めとなってしまっている。土砂崩れ箇所の対策は完了しているのか。
- 幼稚園、保育園、各学校の地震対策、町の公共施設の地震対策はどうなっているのか教えていただきたい。
- 防災無線から防災の事前情報についての放送がない。なぜ被害を未然に防ぐための大雨洪水注意報や警報などを放送しないのか。
- 台風が接近した時にデータ放送を見てみると防災無線で放送された内容は無かった。できるだけ防災無線で流れた情報は、同じタイミングでTVKのデータ放送で流していただきたい。

《テーマ：その他》

- 南原のS字のカーブが非常に狭いため、大型トレーラー同士の接触事故も発生している。道路拡幅等の対策をして頂きたい。

- 今年は雨量が少なく、首都圏の水がめである利根川水系のダムが干上がって、湖底が露出してしまっている。神奈川県や山北町は節水などしなくても大丈夫なのか心配になった。

- 向原の246バイパス工事はいつ完了するのか。